

別紙 5 環境省「星空観察」取組報告書

登録した 撮影団体名	大牟田市
継続観察 登録地点	リフレスおおむた
地点登録 番号	非公開
環境省 「星空観察」へ の取組内容	<p>星空観察でどのような取組を行ったか、自由に記入してください。</p> <p>当初、8月24日(土曜日)にリフレスおおむたのキャンプ場で星空観察会を予定していた。事前の参加申込みは70人近くあり、当日はあいにくの雨にも関わらず32人(大人14人、子供18人)が参加した。</p> <p>当日は、星空観察はできなかったが、室内での座学をとおして、以下の啓発を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H30年度の冬のデジカメによる夜空の明るさ調査の結果の説明。 ・夏の天の川の観察方法とGAN観察シートによる肉眼観察方法の説明。 ・模擬実験をとおして光害について説明。 ・夏の星座、星図盤の見方、夜空の10度の計り方など観察の基礎について説明。 <p>なお、今期は観察期間(8月21日から9月3日まで)をとおして星の出た夜がなかったことから肉眼・デジカメともに星空観察はできなかった。</p> <p>また、環境省の追加観察の決定を受けて、9月24日にデジカメによる夜空の明るさ調査だけ実施することができた。デジカメによる調査当日は朝から快晴に恵まれ、夜は天の川を肉眼で見ることができた。</p>
活動内容	<p>活動の概要(100~150字程度)</p> <p>大牟田市は、光害の啓発のため昭和62年8月から継続して星空観察をおこなっている。当初は、市内各地の公民館や市北部の甘木山など複数の会場で観察していたが、現在は市街地の明かりの影響が少ない現在地1ヶ所での観察を継続している。</p> <p>令和元年度には、これまでに活動が認められ、リフレスおおむたが星空の街・あおぞらの街全国協議会会長賞を受賞させていただいた。</p>
	<p>光害防止や大気環境保全に資する活動があれば記載してください。(100~150字程度)</p> <p>光害のことを説明するために、模擬実験を行っている。</p> <p>模擬実験では演台の上に線香を数本立てて、その明かりを星に見立てる。</p> <p>線香の前に網戸を立てて、空気中のほこりに見立てる。</p> <p>参加者側から線香や網戸に懐中電灯の明かりを当てて、町の人工光に見立てる。</p> <p>実験を通して、空気中のほこりと人工光が光害の原因であることを説明する。</p>
	<p>郷土の環境を生かした活動や地域に根付いた活動、地域おこしの推進に貢献したと思われる活動があれば記載してください。(100字~150字程度)</p>
その他	PRLしたいポイントや、活動内容が分かるHP等があれば記載してください。
情報の公表	<p>お送りいただいた報告書の内容について、環境省のホームページにて公表させていただく場合があります。情報公表の可否を教えてください。</p> <p style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> 可 ・ <input type="radio"/> 不可 </p>